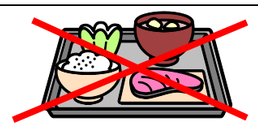
腹腔鏡補助下結腸切除術（２日前入院）を受けられる（ピコスル・カナマイシン・フラジール）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿様へ

＊腸の腫瘍に対して全身麻酔で腸の切除を行います。

ゴール目標　：　**創部や腹部症状に問題がなく、排便コントロールができれば退院になります。**

福井赤十字病院　消化器外科　消 46　NO.1

	手術２日前	手術前日	手術当日の手術まで	手術当日の手術後	手術後１日目	手術後２日目	手術後３日目
月日	／	／	／		／	／	／
検査 治療	・術後合併症を予防するために、歯科受診があります		・手術の入室予定時間は 時　分です ・午後からの手術の場合、午前中に点滴があります	・点滴があります ・レントゲン撮影があります ・状態に応じて酸素吸入をします	・点滴があります ・血液検査があります 	・（手術後 2～4 日目に）歯科受診があります	
処置	・寝る前に、下剤を内服してください	・おへそをきれいにします ・麻酔科医の診察があります（ただし、休日の場合は別の日に診察します） ・朝下剤を内服します ・眠れなければ睡眠薬があります ・腸内殺菌の薬を内服します	・手術前に弾性ストッキングをはきます ・手術室で、痛みを和らげるためのチューブを背中にいれます（硬膜外麻酔） ・手術室で尿の管を入れます	・背中のチューブから痛み止めの薬が持続的に入ります 痛みが強ければ我慢せずに教えてください。痛み止めの注射をします ・心電図の器械をつけます（手術後 2 時間） ・お腹に管が入ってきます（引っ張られないように注意してください） ・深部静脈血栓症予防のために朝まで足にマッサージの器械をつけます	・鼻の管（胃管）が入っていれば、回診時に、腹部の状態を診て抜きます（通常は、手術中に抜くことが多いです）		・（手術後 3～4 日目頃）医師が背中のチューブを抜きます
				・ガーゼ交換などの処置が必要な場合、毎日、午前中に医師の回診があります			
安静度	・制限はありません			・身体の力を抜いて楽な姿勢をとります（横を向いたりベッドを起こしてもいいので看護師に言ってください）	・痛みの状態をみながら歩く練習をします		
食事	・病院食以外は食べないでください	・腸にかすの残りにくい食事がでます ・昼食まで食事が出来ます。以後絶食です ・麻酔科医師から飲水の指示があります ・飲水（　　）まで出来ます 				・腹部の状態を診て水分の許可がでます	・昼から重湯がでます
排泄	・制限はありません		・手術時間が近くなったらトイレに行っておいてください	・手術中に尿の管が入ります。引っ張らないでください ・尿は管で自然に出ています ・便がしたい時は看護師に声をかけてください		・立ってトイレに行ければ尿の管を抜きます ・食事が始まるまで尿をためてください	
清潔		・おへそをきれいにしてから入浴します	・手術に行く前にうがいをしてください	・うがいしたい時は看護師に言ってください	・蒸しタオルで身体を拭きます 		
観察	・入院時に行います 	・昼に行います 	・朝と手術室に行く前に行います 	・術直後、30 分後、1 時間後、2 時間後に状態を観察します	・1 日 3 回行います 		
リハビリ	・手術前の運動機能をみます			・足の指と足首の曲げ伸ばしをしてください	・痛みの状態をみながら歩く練習をします ・日常生活動作の練習をします		
その他	・手術までに手術・麻酔同意書を看護師に提出してください ・手術や手術前の準備についての説明をします ・薬剤師が薬について説明します						
説明者							

※状態に応じて予定が変わることもあります。何か質問があれば看護師にお聞きください。　　主治医（　　）　担当看護師（　　）

	手術後４日目	手術後５日目	手術後６日目	手術後７日目	手術後８日目	手術後９～１０日目	手術後１１日目～退院
月日	／	／	／	／	／	／　～　／	／
検査 治療	・内服ができます ・毎日点滴があります 			・血液検査があります 			**・主治医の許可があれば退院予定です**
処置	・ガーゼ交換などの処置が必要な場合、毎日、午前中に医師の回診があります ・回診時、状態を診て、お腹の管を抜きます						
食事	・昼から３分粥ができます	・昼から５分粥ができます	・昼から７分粥ができます	・昼から全粥ができます	・昼から普通食ができます 		
排泄		・薬で排便のコントロールをしていきます					
安静	・制限はありません						
清潔	・洗髪をします	・蒸しタオルで身体を拭きます 	・管が抜けた翌日、医師の回診で許可があればシャワーに入ることができます				
検温	・毎日朝・昼・夕に検温があります 						
その他						・薬剤師が薬について説明します ・看護師が退院後の生活について説明します	
説明者							

※次回の外来受診日は　　月　　日　　時です。消化器外科外来にお越しください。
※体調が悪ければ、受診日を待たずにいつでもお越しください。

入院費は、ひと月ごとの【自己負担限度額】＋【食事負担額】＋【その他（個室料、診断書料など】合計です。
自己負担限度額の確認ができない場合は、本人の負担割合（1 割～3 割）での請求となります。
請求に関する問い合わせ先：病棟担当事務